

# まちの日記帳



## 勝利へアタック

4/30

第19回町内ソフトバレーボール大会がB & G海洋センターで行われました。

大会には男女混合の部に2チーム9人、女子の部に3チーム13人が参加し、優勝めざして熱戦が繰り広げられました。なお、大会結果については、次のとおりです。

- 【男女混合】優勝 下山さんチーム(代表 下山達也さん)  
準優勝 チームつかみどり(代表 本間美樹さん)
- 【女子】優勝 女子Cチーム(代表 佐々木真理さん)  
準優勝 女子Aチーム(代表 佐藤千香子さん)  
第3位 女子Bチーム(代表 船田美子さん)



## 花ロードを目指して

5/1

さまざまなボランティア活動を通じて町民同士のネットワークづくりを進める「あったかネットワーク」が、見頃を迎えたスイセンやルピナスが咲き誇る岬の湯しゃこたんの入口周辺の草刈り作業を行いました。

スイセンやルピナスは昨年、あったかネットワークが「花の町づくり」の一環として植栽したもので、会員やスタッフ11人が花に混じって生い茂る雑草を刈り取っていきました。



## 親子で楽しいふれあいの場

5/1

親子の交流・ふれあいや親同士のネットワークの場を提供する子育て支援センターの子どもの日会に、6組の親子14人が参加し、こいのぼりやかぶと作りが行われました。

あらかじめこいをかたどった色紙にうろこ形のシールを貼ってこいのぼりを作ったり、お母さんと一緒に大きな色紙でかぶとをつくったりし、それぞれ円形や四角など思い思いの形を切り取った紙を張り付けるなど、参加者は楽しいひとときを過ごしました。



## 自慢の味を召し上げ

5/3-5

町地場産品販売促進協議会（佐藤勝次会長）は、5月3日から5日までの3日間、岬の市場前でホッケのすり身汁などを販売しました。

これは当協議会のゴールデンウィーク期間中の恒例行事で、すり身汁のほか、焼きツブ、焼きホタテなどを格安で販売していることから、岬の湯しゃこたんの入浴客や観光客らが続々と訪れ、積丹の味覚に舌鼓を打っていました。



## ナイスショットに気分も爽快

5/10

第18回B & G杯争奪ゲートボール大会がふれあいゲートボール場で行われました。

大会には5チーム28人が参加し、心地よい春の陽気の中、ナイスショットを連発していました。なお、大会結果については、次のとおりです。

- 【優勝】 美国ゲートボール愛好会(代表 熊本和子さん)
- 【準優勝】 余別ゲートボール愛好会(代表 新井田明見さん)
- 【第3位】 美国新生ゲートボール愛好会(代表 吉田光さん)
- 入舸ゲートボール愛好会(代表 川井順應さん)



## じょうずにできたよ

5/17

町教育委員会主催による第1回少年教室が町総合文化センターで行われ、町内の児童32人が参加、皿や器づくりにチャレンジしました。

低学年は平たくならした粘土の上に葉を押しつけて形取ったお皿づくりに、また高学年は、棒状に細長く伸ばした粘土を丸めて積み上げていく手法で器づくりにそれぞれ挑戦しました。

参加者は、はじめは不慣れな手つきながらも、しだいにコツをつかみ思い思いの作品づくりに、真剣に取り組んでいました。

